

●神奈川現展「卯月展」  
4/6(火)～4/12(月)  
10:00～17:00(初日14:00～／最終日～16:00)  
油彩を中心に約40点展示。  
【お問合せ】神奈川現展 090-3331-5415 (及川)

A B  
油彩・写真  
工芸・立体

●第37回 エターナル・アート・モザイク展  
4/15(木)～4/19(月)  
11:00～18:00(最終日～15:00)  
モザイク作品の展示。  
【お問合せ】タイルモザイク展 045-861-0819 (原)

A B  
工芸

主催・共催公演 好評発売中

●コンセール・アミティエ  
第40回 音楽サロン plus ～心で聴き、心で歌う～  
2021年3月23日(火)①11:00開演／②14:30開演  
各回30分前開場  
チケット代：全席自由 各回 1,500円  
会場：さくらプラザ・ホール  
出演：吉府 充希子(Sop)、内菌 環(M-s)、片野 敦子(Pf)  
鈴木 陽子(Pf)、前坂 飛鳥(Pf)  
主催：コンセール・アミティエ 080-1191-7703  
※2020.1/28・3/24のチケットをお持ちの方は、  
お手元のチケットでご参加いただけます。

共催  
窓口販売のみ

●若林 顕セルフプロデュース2021  
さくらプラザ特別ピアノリサイタル  
～冬来たりなば春遠からじ～  
ピアニスト若林 顕が今弾きたい曲。  
2021年4月23日(金)18:00開演(17:30開場)  
休憩なし・約60分  
チケット代：全席指定 2,000円  
会場：さくらプラザ・ホール  
出演：若林 顕(Pf)

©Burkhard Scheibe

●ヨコハマセブンフォト 2021写真展  
4/27(火)～5/3(月・祝)  
10:00～17:00(初日13:00～／最終日～15:00)  
ネーチャーから心象作品まで個性豊かな写真展。  
【お問合せ】ヨコハマセブンフォト 090-1844-4796 (向山)

A B  
写真

●社会風刺コント集団  
ザ・ニューズペーパー LIVE 2021  
2021年4月17日(土)①14:00開演／②17:30開演  
各回45分前開場  
チケット代：全席指定 各回 4,800円  
会場：さくらプラザ・ホール  
出演：社会風刺コント集団 ザ・ニューズペーパー  
主催：東京労音府中センター 042-334-8471

共催  
窓口販売のみ

●らららん♪ドレミシリーズ Vol.13  
0歳からのコンサートデビュー♪  
なおちゃんと一緒に!みんなであうたてあそぼ!  
2021年5月8日(土)11:00開演(10:30開場)  
休憩なし・約45分  
チケット代：全席指定 一般 1,000円(中学生以上)  
子ども(0歳から小学生) 500円  
親子ペア 1,200円  
会場：さくらプラザ・ホール  
出演：安藤 なおこ(歌のおねえさん)

らららん♪  
ドレミ  
シリーズ



安藤 なおこ

電話予約  
3月10日(水)  
14:00～

主催公演 チケット発売情報

●名曲サロン シリーズ Vol.27  
ピアノ四重奏の魅力～ドホナーニの世界から～  
2021年6月10日(木)14:00開演(13:30開場)  
休憩なし・約60分  
チケット代：全席指定 1,000円  
会場：さくらプラザ・ホール  
出演：蛸名 桃子(Vn)、川村 凜子(Vla)  
石井 沙和子(Vc)、鈴木 啓資(Pf)

Classic salon  
名曲サロン  
シリーズ

電話予約  
4月18日(日)  
14:00～



蛸名 桃子 川村 凜子 石井 沙和子 鈴木 啓資

●若林 顕セルフ・プロデュース ショパン：全ピアノ作品シリーズ  
ショパンを巡る旅 2018-2020《全15回》《2020年度振替公演》  
2021年5月21日、7月9日、9月17日、11月5日  
2022年2月25日 ※以上すべて(金)  
19:30開演(19:00開場)休憩なし・約80分  
チケット代：全席指定 一般 2,500円 / 学生 1,500円  
会場：さくらプラザ・ホール  
出演：若林 顕(Pf) 他

電話予約  
Vol.11 苦難を乗り越え、栄光へ 4月1日(木) 14:00～  
Vol.12 コン・グラン・エスプレッショネー 5月13日(木) 14:00～  
ーピアノによるベルカントー  
Vol.13 偉大なベートーヴェンの影から 6月24日(木) 14:00～  
Vol.14 ロベルト・シューマンの夢と… 9月16日(木) 14:00～  
Vol.15 ショパン、その終に奏でられたのは… 11月11日(木) 14:00～

公演に関するご案内  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お席の数を制限して予約のみ承ります。2枚以上予約された場合もソーシャルディスタンスをとった座席配置になります。  
(2021.3.10 10:00 時点)

中止公演の情報は当館ホームページからご確認ください。さくらプラザ HP →



102 cafe  
戸塚区総合庁舎3階  
営業時間：10:00～22:00

フルーツ&ケーキの店  
T-Berry 豊田屋  
トツカーナモール店 3F 881-0066  
矢 沢 店 881-0234  
※ティールームご利用ください

TOTSUKA 83.7MHz  
無料アプリ「FM 聴」でも聴いてね!  
iPhone Android  
株式会社エフエム戸塚  
TEL 045-822-1044 FAX 045-822-1045

戸塚区民文化センター さくらプラザ  
TEL: 045-866-2501  
FAX: 045-866-2502  
開館時間 9:00～22:00  
(受付時間 9:00～21:00)  
〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎 4F  
https://totsuka.hall-info.jp  
info@totsuka.hall-info.jp  
2021.3.10 発行  
戸塚区民文化センターさくらプラザ  
※この掲載内容は 2021年3月5日  
時点での情報です  
休館日：原則毎月第2火曜日、年末年始



Vol.47

4月号(3月10日発行)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当の間、さくらプラザ発行の『月間スケジュール』と『情報誌』「SAKURA」は合併号として発行いたします。

# SAKURA

## SAKURA PLAZA Monthly Schedule 2021.4

### Photo series from SAKURA PLAZA... 《リハーサル室 録音用マイク》

この豪華な木箱に収まった物、一体何だと思いませんか?  
クリント・イーストウッドの映画「硫黄島からの手紙」で、アメリカ駐在中の栗林忠道さんが帰国のパーティーでアメリカ軍将校から贈呈されるコルト社の拳銃M1911を収めた木箱を連想させるこの品物、実はこれリハーサル室の貸出備品「録音用コンデンサーマイク」なのです。  
メーカーのSCHOEPS(ショップス)社は半世紀以上にドイツで創業した高級マイク専門メーカーで、この「MSTC64」は世界中の著名なホールで数多く採用されているとても有名なモデルです。価格も高級で、上記映画のブルーレイが250枚は買える価格です。  
「リハーサル室は何度も使っているけど1度も見たことが無い」という方も大勢いらっしゃると思います。それもそのはず、普段は温度湿度を管理された快適環境でお休みになされているためです。うらやましいです。  
このマイク、ORTFステレオ形式という2つの単一指向性マイクを開いた状態で、リアルなステレオイメージを録音することが可能です。貸出料金はワイヤレスマイクと同じ1,000円と、かなり破格な設定ですので、リハーサル室を利用予定の方は一度「世界中のプロが認めた品質」で録音してみませんか? ※録音には別途音響ワゴンが必要となります。  
(文・写真:勝間田 努)



SCHOEPS(ショップス) MSTC64

### 4F ホール

●櫻庭 美奈子 ピアノ・リサイタル  
4/10(土)14:00開演(13:00開場)  
クラシックピアノのコンサート。  
【出演】 櫻庭 美奈子  
【曲目】 シューマン:パピヨン Op.2、リスト:オーベルマンの谷 他  
【チケット代】 全席自由 一般 3,000円 小学生以下 1,000円  
【お問合せ】 artpocket company(アートポケット カンパニー)  
090-2559-5629 (山口)



●社会風刺コント集団 ザ・ニューズペーパーLIVE 2021  
4/17(土)①14:00開演(13:15開場)②17:30開演(16:45開場)  
時代を狂わす出来事も「笑いと批判」でぶった斬る!  
ザ・ニューズペーパーのライブでしか見られないコントをお見逃しなく!!  
【出演】 社会風刺コント集団 ザ・ニューズペーパー  
【チケット代】 全席指定 各回 4,800円  
【お問合せ】 Ro-Onチケット 047-365-9960



共催  
窓口販売のみ

●プリマヴェーラ コン서트Vol.26  
4/21(水)19:00開演(18:30開場)  
ヴァイオリン、チェロ、ピアノによるピアノ三重奏。  
【出演】 松実 健太、小川 剛一郎、岡部 由美子  
【曲目】 ラヴェル:ピアノ三重奏曲  
ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲「幽霊」 他  
【チケット代】 全席自由 3,000円  
【お問合せ】 横浜ミュージックギャラリー 0466-33-3292 (大木)



さくらプラザ窓口で、チケット購入が可能なもの さくらプラザ自主事業、予約申込、チケット購入はさくらプラザまで。

新型コロナウイルスの感染拡大状況によって予定が変更になる場合がございます。最新情報につきましては、さくらプラザ ホームページ、もしくは主催者にお問い合わせください。

●4月の休館日：13日(火)  
●さくらプラザ施設のご予約方法  
▶横浜市市民利用施設予約システム  
【TEL】045-754-4919 【HP】https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/  
▶さくらプラザ  
【窓口】戸塚区総合庁舎 4F  
●4月の抽選申込月：2021年10月利用(ホール・ギャラリー)  
抽選申込できない日→ホール：3日(日)～17:00、6日(水)～10日(日)、12日(火)、14日(木)～17:00、17日(日)、25日(月)、29日(金)、30日(土)  
ギャラリー：1日(金)～12日(火)  
※変更になる場合あり。詳細はお問合せください。  
■ご予約には「はまっカード」IDが必要です。 ■ホール・ギャラリーは空き区分に限り、個人登録での利用申込も可能です。  
■窓口でのご予約の場合は施設利用料のお支払いを伴います。 ■詳しくはさくらプラザまでお問合せください。



若林 顕 セルフプロデュース  
ショパン：全ピアノ作品シリーズ

# ショパンを巡る旅 2018-2020

2020年度  
振替公演

ショパン全ピアノ作品シリーズ(全15回)が始まってから3年。2020年度は新型コロナウイルスの影響で公演が延期になってしまいましたが、2021年、いよいよラストシーズンを迎えます。残す5回の公演では有名曲はもちろん、珍しい曲も散りばめられ、協奏曲(ピアノ五重奏版)や室内楽もお聴きいただけます。この未曾有の1年を、「自分のこれまでの音楽に対する姿勢をもう一度静かに見直す非常に貴重な日々であった」と振り返る若林さん。渾身のショパン演奏をお聴き逃しなく!

Vol.11

2021年5月21日(金)

苦難を乗り越え、栄光へ  
バラード 第3番 op.47  
12のエチュード op.25 他

Vol.12

2021年7月9日(金)

コン・グラン・エスプレッシオーネ  
—ピアノによるベルカント—  
共演：第1ヴァイオリン/鈴木理恵子、第2ヴァイオリン/山田百子、  
ヴィオラ/鈴木康浩、チェロ/毛利伯郎  
ノクターン 第20番「レント・コン・グラン・エスプレッシオーネ」  
ピアノ協奏曲 第2番 op.21 他

Vol.13

2021年9月17日(金)

偉大なベートーヴェンの影から  
ワルツ 第1番「華麗なる大ワルツ」 op.18  
ピアノ・ソナタ 第1番 op.4 他

Vol.14

2021年11月5日(金)

ロベルト・シューマンの夢と…  
バラード 第2番 op.38  
幻想曲 op.49 他

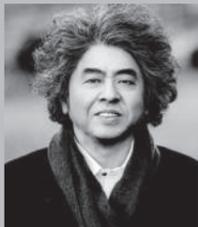
最終回

Vol.15

2022年2月25日(金)

ショパン、その終に奏でられたのは…  
共演：チェロ/安田謙一郎  
チェロとピアノのためのソナタ op.65  
子守歌 op.57 他

「ショパンを巡る旅」の前に…



新型コロナウイルスの影響で世界中が大きく変化した1年。1人の音楽家として何を思うのか……。今だからこそ聴いてほしい珠玉の名作たち。若林顕がピアノで語る!

若林 顕 セルフプロデュース 2021 さくらプラザ 特別ピアノリサイタル

ピアニスト若林顕が今弾きたい曲 —冬来たりなば 春遠からじ—  
2021年4月23日(金) 18:00 開演

※新型コロナウイルスの感染状況によって、公演内容が変更になる場合がございます。最新情報はさくらプラザホームページをご確認ください。

## 地域のイマ、 第10-11回とコレカラ…

新型コロナウイルス(以下、コロナ)によって戸塚の人々のイマがどのように変わったか、コレカラどうなっていくかインタビューを通じて見つめます。第10回は宝製菓株式会社 総務人事部 課長の井上 清(いのうえ きよし)さんに、第11回はダンススタジオUNISTA(ユニスタ)代表の前澤 高行(まえざわ たかゆき)さんにインタビューを行いました。

●「さくらプラザオープンデー2019」では子どもたちのために、毎年大人気の「宝さがし」コーナーにご協力いただいた、地域に根差した老舗菓子メーカーである宝製菓。今回はコロナによって起きた変化や、人と人との繋がりの大切さ等をお話いただきました。



—宝製菓株式会社について教えてください。

1946年2月、藤沢の地で初代社長が未利用資源を活用してパン作りを始めたのが宝製菓の始まりです。その後時代が変わり、1950年前後くらいには小麦粉や砂糖の統制が解かれ、流通し始めたことからビスケットの製造に着手しました。1962年に藤沢から戸塚に工場を移転してからは、現在で60年弱になります。



井上 清 課長

—宝製菓株式会社の主な企業活動を教えてください。

現在、定番商品に加えて新製品を春夏、秋冬と年2回、自社製品で3品くらいを製造・販売しています。自社製品と合わせて、他社のプライベートブランドに製品を提供するOEM(Original Equipment Manufacturerの略。他社ブランドの製品を製造すること。)にも力を入れています。OEM製品は基本的に全く違う名前で販売されるので、宝製菓の製造であることに気づかれないかも知れませんね。

—新型コロナウイルスの影響でどのように日常が変化しましたか?

当社としては、全体で見れば、コロナによる影響はあまり受けていないのが実情です。むしろ、巣ごもり効果により需要が増し、売上数値は上がっています。当社製品の「塩バターかまん」がSNSで評判

になり、メディアでも取り上げられたことからヒット商品になったことも、製造量が上がった理由です。



製造面においては現場での作業が必須となります。当初は従業員が公共交通機関で通うことへの恐怖心もあり、精神的にピリピリするような感じがありました。

—新型コロナウイルス終息後に始めたい活動はありますか?

新製品の開発・販売を再開して、早くお客様にお届けしたいです。また、忘年会・歓迎会等も今年はコロナの影響で一切出来ないの、社内のイベントも再開したいです。今年は「戸塚ものづくり自慢展※」への出展もできなくなりました。人と人が直接会って、たわいもない会話から生まれる繋がり、やさしさ、思いやりが伝わるのがどれだけ素晴らしいことか私もコロナ禍であらためて感じました。

※戸塚ものづくり自慢展：戸塚区役所主催で、戸塚においてものづくりに携わる企業が集まり、さくらプラザ・ギャラリーでも展示を行うイベント。

—さくらプラザに求めるものは何でしょうか?

こういう時代だからこそ、文化芸術に触れることで、心のゆとり、ほっとする瞬間、気分転換になる時間を地域の方々に提供していただきたいと思います。イベントが再開できるようになったら是非お声がけください。できることは積極的に協力させていただきます。



←詳細版を当館HPからご覧ください。

(取材・文・写真：勝間田 努)

●戸塚駅地下改札から徒歩1分、トツカーナモール地下1階のダンススタジオUNISTA(ユニスタ) 代表の前澤高行さん(ハマーさん)にお話を伺いました。

—UNISTAの設立・活動について教えてください。

2016年7月にオープンしました。スクールの他に、戸塚区在住のメンバーを中心とした、ダンスボーカルユニットの「the Firstar(ザ・ファスター)」や「lil'superiors(リルスペリオルズ)」などをプロデュースし、地元戸塚を中心に活動しています。また、映像にも力を入れており、戸塚区制80周年記念動画や戸塚区商店街PR動画のプロデュースをさせていただきました。

—新型コロナウイルスの影響で活動に変化したことは?

少しでも安全にダンススクールを運営できるように、ここより広い第2スタジオ(サンスタ 戸塚町118-12ハマヤビル2F)をオープンしました。それによって僕のやりたかったことの一つである「ライブスタジオを持つ」という夢を実現させました。ステージは小さいですが、子供たちが活躍できるステージを定期的にやっていけば自分のやりたいことが一つ叶うかなと思って。もうこれはスタジオを大きくするしかない!下を向いていられないですからね。

—今後のビジョンや夢を教えてください。

「いつかアーティストのマンションを作ってみんなで暮らして音楽をやるよ」って、プロデュースしたアーティストの子たちと話したのがずっと頭の中であって。自分や仲間たちが今までやってきたことを活かせるし、自分の人生のゴールに家族も仲間も友達もみんなそこにいらいいなというのが最終の夢ですね。そのためにはここ戸塚を基盤に地を固めて、いろいろな人と付き合っ、一つの道を作れたらいいなと思っています。信頼できる人間関係を作るのが今後の課題ですね。



前澤 高行さん

—さくらプラザと一緒にやりたいことはありますか?

大カラオケ大会や演歌オーディションをやりたいですね。今までは子供たちと一緒に活動することが多かったのですが、今後は高齢者の方を対象に大カラオケ大会をして、優勝者はオリジナル楽曲の演歌を作ってCDデビューもしたりして。さくらプラザと一緒に企画を1年スパンでやってみたいですね。

—ハマーさんにとって大切なものは何ですか?

僕が音楽やUNITY(ユニティ)という音楽イベントで成功したのは、自分のスキルではなく「縁」なんです。全部が。すごく縁が助けてくれている、というか。いつもギリギリのところで人に助けられています。ピンチがあればあるほど、一緒にやればやるほど絆が深くなっていて、もちろん失敗することもあるしダメな時もあるけど、ダメだったら「ダメだったね」って言える仲間がいて、全てが縁でできている感じがしていますね。

実は僕がやりたいって思った夢は今まで全部叶ってきています。だからたぶん叶うって信じていて、そこに向けて一歩ずつやっています。スキルじゃなくて、やはり縁ですね。縁がないとここまでやってないと思います。縁と情熱で!



←詳細版を当館HPからご覧ください。

(取材・文：石井由里子/写真：桑田春花)

# 音楽の隠し味 最終回 Op.12

このコーナーでは、作曲家や有名曲の意外な一面を知ること  
でクラシック音楽をより楽しめる「隠し味」をご紹介します。

ピアニスト 白川 優希

第12回目はJ.S.バッハです。

連載最終回はバッハについて執筆する、と執筆が始まった時から心に決めていました。J.S.バッハ(ヨハン・セバスチャン・バッハ)はこの世の中に出ている音楽全ての源と言っても過言ではないからです。

バッハは1685年から1750年に生きた作曲家。日本ではちょうど江戸時代中期で、松尾芭蕉が奥の細道の旅に出たり、忠臣蔵(ちゆうしんぐら)という人形浄瑠璃・歌舞伎演目が初演された頃です。「G線上のアリア」「主よ、人の望みの喜びよ」などが代表曲でテレビドラマやアニメ等様々なシーンで使用されています。

音楽家一族の中で誕生したバッハは、自分の家系を誇りに思っていました。音楽家としてのルーツを記録したバッハ家系図を作ったり、「バッハ(BACH)」はドイツ語音名だと「シト・ラ・ド・シ」という意味にもなりますが、それを作品の中にも多用しました。晩年にも作品の中で「BACH」と音名で書いている時に亡くなった、と伝えられています。

幼少期から音楽が身近な環境で育ち、長兄のもとで演奏の基礎を学びました。好奇心旺盛で勉強熱心だった彼は、とくに音楽の才能を開花させていました。しかし当時巨匠とされていたのはヘンデルとテレマンという2人の作曲家で、バッハには今ほどの名声はなかったのです。他の若い音楽家と同じように、試験を受けて地元の教会や宮廷でせつせと働いていました。採用理由には「音楽の才能が認められたから」ではなく、「生徒達にラテン語も教えられるから」といった教会(学校)もありました。仕事は激務。毎週日曜日の礼拝の為に作曲・演奏用パート譜作成・練習と働き詰め、海外に演奏旅行をして名声を得る暇などありませんでした。

それではどうして今は誰もが知っている作曲家となったのでしょうか。バッハはドイツ語で「小川」という意味ですが、それこそ小川が少しずつ大海に向かっていくように、亡くなった後長い年月をかけて名声を獲得していくのです。

モーツァルトは、バッハの息子と親しくなってからJ.S.バッハに魅せられ、影響を受けた作品を残しています。

ベートーヴェンが12歳の頃にピアノ練習用として使っていた教本は、J.S.バッハが作曲した平均律クラヴィーア曲集です。そんなベートーヴェンを尊敬していたのがシューベルトやブラームス、ワーグナーで、彼らはベートーヴェンを研究する事で、ベートーヴェンを通してバッハを知り少なからず影響を受けます。

バッハが爆発的にブームとなったのは、彼が亡くなってから約80年後、若い作曲家で指揮者のメンデルスゾーンという人がバッハの「マタイ受難曲」を見事に演奏してからです。



これを機にJ.S.バッハの名声が見直され、神格化されていきます。

シューマンは自ら「バッハ協会」を設立し、尊敬を表明しました。そんなシューマンに師事したブラームスは志を継いで「旧バッハ全集」刊行に協力しました。

ドビュッシーはこれまでに作曲された西欧音楽のルールに疑問を持ち、辛口な評論文を書きましたがバッハに関しては強く

尊敬し、「バッハが作る音楽の、多数平行している曲線同士の出会いが、偶然か必然か人の感動を誘う。」と評論を残しています。

バッハが弟子に対し、「ただ正しい譜を正しい瞬間にたたけばいいだけだ、後はオルガンがしてくれる」と言ったという逸話があります。バッハの作品は、「音楽」があるべき姿とはこのような形だったのではないかと、思うほど自然で惹きつけるものがあります。自然な姿だからこそ、彼の作品は美しいのです。J.S.バッハが残した作品は「音楽」の隠し味となっているのではないのでしょうか。

## ① おすすめの一曲

### J.S.バッハ / 平均律クラヴィーア曲集

バッハは、1724年に自分の家族の為に作った曲を改訂して「平均律クラヴィーア曲集」を作り上げました。勉強熱心な音楽家の有益な使用のために、熟練した音楽家の娯楽のために、と演奏する上での教本を完成させたのです。この教本はベートーヴェンも使用していた事で知られていますが、他にもショパンがこの曲集から刺激を受けて「24の前奏曲」という曲集を出しました。

現在は音楽大学を受験する時やコンクール課題などに多用され、演奏の基礎とされています。芸術的な観点から見ても濁りがなくシンプルで美しい響きが特徴の曲集を是非聴いてみてください。

「Das Wohltemperierte Klavier」で検索すると様々なピアニストの演奏を聴くことが出来ます。

#### 主な参考文献

- 樋口隆(1985年初版、2015年第二十二刷)『バッハ』新潮社
- ミヒャエル・コルトシュテファン・クールマン/訳 三宅幸夫、山地良造(1990)『バッハ』音楽之友社
- 磯山雅(1990年初版、2010年第二十七刷)『J.S.バッハ』講談社
- アンナ・マグダレーナ・バッハ/訳 山下肇(1997年初版、1998年第三刷)『バッハの思い出』門馬直美(1999)『ブラームス』春秋社
- 西原稔(2005年初版、2006年第二刷)『音楽史ほんどうの話』音楽之友社
- 越懸澤麻衣(2020)『ベートーヴェンとバロック音楽』音楽之友社



## 白川 優希 Yuki Shirakawa

横浜市立南高等学校普通科卒業。桐朋学園大学ピアノ科卒業。これまでに井上節子、川島伸達各氏に師事。阪急交通社「たびコト塾」有料音楽講座にて講師兼演奏。

メディア

- ・NHK BSプレミアム 特別ドラマ「黒蜥蜴 ～BLACK LIZARD」ピアノ演奏。
- ・テレビ朝日系列「はじめまして、愛しています。」ピアノ監修。
- ・フジテレビ系列「世にも奇妙な物語「シンクロシティ」」ピアノ協力(自身出演・演奏)。

# 音楽に酔う!

作曲家ゼミソン・ダリルの聴き飲みメモ Vol.11



## Daryl Jamieson(ゼミソン・ダリル)

日本在住カナダ人作曲家、美学研究者。東京藝大で学んだ。  
一柳慧コンテンポラリー賞を受賞。「工房・寂」主宰。

ステイ・ホーム —— この1年、コロナ禍のせいで本コラムではさくらプラザで演奏される作品を紹介することが叶わず、ロックダウン中に世界中の演奏者が録ったビデオ演奏を中心に紹介してきました。しかし、YouTubeには昔の優れた演奏会も多くアップロードされています。晩冬を迎えた今、フランツ・シューベルトの傑作歌曲集「Winterreise(ヴィンターライゼ)」(冬の旅)を聴きたくはありませんか? YouTubeには様々な素晴らしい演奏の録画が保存されています。関東地方であれば3月頭から春が来る気配がありますが、日本の北の方(つまり日本酒醸造所が多いところ)ではまだまだ冬で、蔵人らが一所懸命、今年の日本酒を醸造しています。全国で容易に手に入る日本酒ブランドの中で、大好きなものとして1つ挙げるとしたら、秋田県の「雪の茅舎」です。いろんな種類の酒を醸造しているので、最近私はさまざまなタイプの日本酒を飲む喜びに浸りました。シューベルトと一緒に冬の旅をめぐるなら、「雪の茅舎」を旅のお供にお勧めします。

1) ディートリヒ・フィッシャー=ディースカウ(バリトン)とアルフレッド・ブレンデル(ピアノ)の録音。シューベルト歌曲の解釈が世界中で讃えられているフィッシャー=ディースカウとブレンデルは、1979年の演奏会を録画していました。この演奏は素晴らしく洗練されたものです。これを聴きながらであれば、上品な純米大吟醸を(勿論冷酒で)飲みましょう。香りは複雑ですが、洋梨の香りも漂ってきて、冬の中にも晩夏の思い出が立ち上がります。

2) ペーター・シュライアー(テノール)とスヴァトスラフ・リヒテル(ピアノ)の「Winterreise」。前者の解釈と比べると、シュライアーとリヒテルはもっとゆったりして思慮に富んだものと言えるかもしれません。シュライアーの声の音色はフィッシャー=ディースカウより軽めですが、解釈はより深化しているのではないかと思います。この2人の音楽と旅するならもっと古風な、濃い持ち味のあるお酒が合うかもしれません。山廃純米(生酒)の香りは米の味に加え、メロンのような芳香があり、熱鬧ならずとも心を温めるようなところがあります。

さあ、乾杯!

### 今回紹介した楽曲はこちらから!

フィッシャー=ディースカウ ブレンデル

#### 1) Fischer-Dieskau & Brendel



[https://youtu.be/5PQtpc\\_5QHI](https://youtu.be/5PQtpc_5QHI)

ペーター・シュライアー スヴァトスラフ・リヒテル

#### 2) Peter Schreier & Sviatoslav Richter



[https://youtu.be/Aim56V\\_X3Zg](https://youtu.be/Aim56V_X3Zg)

## 人は皆 背中で語る… 見返戸塚人

其之 四十五

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介しますコーナーです。

復興支援音楽の会  
一般社団法人 横浜JAZZ協会 事務局  
かとう ひろし  
**加藤 寛 さん**

「BIG BAND PARTY」にいつもご来場  
ありがとうございます!



—2015年より毎年さくらプラザと共催で『BIG BAND PARTY』公演を開催されていますね。主催となる《復興支援音楽の会》について教えてください。

2011年の東日本大震災後、『ヨコハマから届けようJAZZの元気』というイベントを復興支援のために始めたことがきっかけです。NHK横浜放送局で無料ライブを行いFM放送で発信し、被災地の子どもたちの音楽活動のために義捐金を募りました。現在、《横浜ジャズブロムナード(\*)》の出演者をはじめ、スタッフとミュージシャンを含め40人くらいで活動をしています。

—子どもたちの音楽活動をどのようにサポートしているのですか?

「BIG BAND PARTY」をはじめ、開催するイベントごとに来場者の方から義捐金をいただき、楽器の購入やメンテナンス、ジュニアジャズバンドの交流や演奏機会の提供をしています。わたしは石巻でボランティアをしていたのですが、子どもたちは「親たちは復興のために頑張っている。自分たちも何かしたい!」という気持ちを強く持っていましたね。石巻では自主的にジュニアジャズバンドが発足し、関東の子どもたちと交流を続けているんですよ。

—来年度の活動予定を教えてください。

例年どおり、6月にさくらプラザ・ホールで「BIG BAND PARTY」を企画しています。コロナ禍で中止になった2020年と同じく、横浜市立秋葉中学校吹奏楽部・富士学苑中学高等学校ジャズバンド部(山梨県)が



加藤さん提供

出演し、秋には宮城でジュニアジャズミーティングに参加してもらいます。そして10月には《横浜ジャズブロムナード》に石巻ジュニアジャズバンドを招待するという交流活動を予定しています。

—最後に、会からのメッセージをお願いします。  
被災地以外の東日本大震災の記憶は、時が経つにつれてだんだんと風化しているように感じます。わたしたちはジャズという音楽を使って意識の継承をしていきたいと思っています。全国の子どもたちが東北へ、そして東北の子どもたちが全国へ……といった交流をするなど、支援のかたちは変えながらもこれからも活動を続けていきますので、ぜひご支援をよろしくお願いたします!

(取材・写真: 桑田 春花)

### 動画で 戸塚人に逢いに行こう!



●BIG BAND PARTY ON LINE  
<https://youtu.be/TTj5iMwzWBA>



●「横浜から届けようJAZZの元気」から「Big Band Party」まで東日本大震災支援活動の今～  
<https://youtu.be/LYVpKM1V35o>

\*横浜ジャズブロムナード…横浜市民とミュージシャンが一体となって「街全体をステージに」を合言葉に1993年にスタートしたイベント。「ジャズの街・ヨコハマ」を国内外にアピールし、街の活性化や集客増にも寄与している。